

スタートアップ深層 ～ 世界が注目する理由に迫る ～



短期賃貸向け AI 駆動型
不動産管理システム



低エネルギーでの水素生成を
実現する革新的な触媒技術

毎年多くのスタートアップ企業が誕生するイスラエル。革新的な技術やプロダクトを生み出し、世界から注目を集めているスタートアップの中から、今回、Boom 社と CatAmmon 社に創業過程や事業戦略、今後の展望、さらには日本市場への思いや本音を聞いた。

1.

Boom

Mr. Shahar Goldboim

CEO and Co-founder

短期賃貸向け AI 駆動型不動産管理システム

Boom 社（以下：同社）は、AI を活用した短期賃貸およびバケーションレンタル向けの物件管理システムを開発している。同社は、運営の自動化、料金の最適化、ゲストとの円滑なコミュニケーションを通じて、物件管理業務の効率化と収益の最大化を目指している。



今回は、CEO 兼共同創設者の Shahar Goldboim 氏に取材を行った。

AI を活用した次世代の物件管理ソリューション

従来の物件管理ソリューションには、運営効率が低いことや料金設定が複雑であることなど、多くの課題があった。これに対し、同社のシステムは AI 技術を活用した料金自動化機能を備えており、物件管理者が日常業務の効率化と料金設定の最適化を実現できるようにしている。また、同社はガス

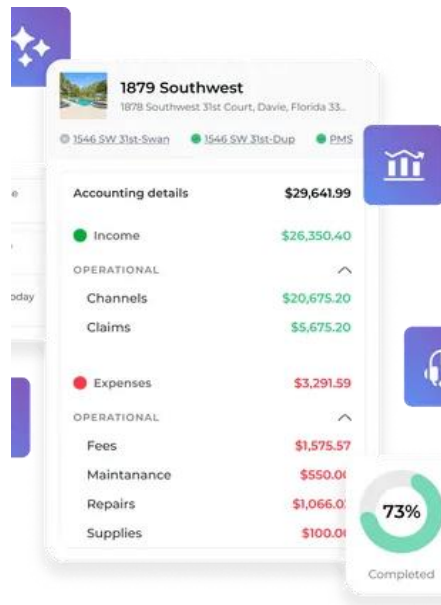
ト満足度の向上や物件オーナーのエンゲージメントの強化を目指し、エンドツーエンドの包括的な管理ソリューションを提供することで、競争の激しい市場において物件管理者が優位に立つことを支援している。

AI 搭載の Chatbot と正確なリアルタイムインサイト

同社のサービスで特に注目すべき機能は「人間らしさを兼ね備えた AI チャット」と「リアルタイム物件インサイト」の 2 つである。「人間らしさを兼ね備えた AI チャット」は、24 時間対応でゲストからの質問や要望に迅速に対応し、自然な対話によって宿泊体験を向上させる。自然言語処理技術を活用し、パーソナライズされた多言語対応のコミュニケーションを実現するため、グローバルな顧客にも対応できる。

一方、「リアルタイム物件インサイト」は、物件の稼働状況や収益、ゲストのフィードバックなどの重要なパフォーマンス指標をリアルタイムで可視化し、物件管理者が即座にデータに基づいた意思決定を行えるようにしている。

この機能により、季節ごとの需要変動やマーケティング効果の分析、メンテナンスの事前対応といった戦略的アプローチが可能となり、収益の最大化が図られる。



Shahar Goldboim 氏

CEO から日本企業に向けたメッセージ

弊社の技術は、物件管理の効率化を大きく加速する革新的なソリューションです。日本市場では、技術革新と精緻なサービスが求められる中、ゲスト満足度の向上や収益の最大化も重要です。私たちはこれらのニーズに応え、競争力を高めるための最適なソリューションを提供しています。日本の皆様と協力し、共に物件管理の未来を創造していくことを心より楽しみにしています。

<https://www.boomnow.com/>

低エネルギーでの水素生成を実現する革新的触媒技術

CatAmmon 社（以下、同社）は、低エネルギーでアンモニアを分解して水素を生成する革新的な触媒システムを開発している。同社の触媒は、従来の金属ベースの触



媒に代わるもので、セラミックコアに複数の遷移金属ナノ粒子を付加した独自技術の特徴としており、エネルギー効率が高く、コストパフォーマンスにも優れている。同社は、水素エネルギーを活用した低炭素のエネルギー生成を通じて、環境問題の解決と持続可能な社会の実現を目指している。

今回は、CEO 兼創設者の Gilad Lando 氏に取材を行った。

現地大学との共同研究による持続可能な社会への貢献

従来のアンモニア分解触媒ソリューションには、エネルギー消費が大きく、コストが高いという課題があった。同社はこれを、水素エネルギーの普及を阻む世界共通の課題と捉えている。同社 CEO の Gilad Lando 氏（以下、同氏）は、大学の技術支援プログラムでの経験を活かし、教授陣と連携しながら、この課題を解決する革新的技術の商業化を目指して同社を設立した。

同氏は、低エネルギーでのアンモニア分解を可能にする触媒システムの実用化を通じて、水素エネルギーのコスト低減と普及を促進し、持続可能な社会の実現に貢献することを目指している。

アンモニア分解による低コスト水素生成技術の実用化

同社が開発した触媒システムは、アンモニアからの水素生成に特化した革新的な技術である。触媒の中核として使用されるセラミックコアには、複数の遷移金属ナノ粒子が付与されており、従来の単一金属（銅やルテニウムなど）を使用した触媒に比べて反応エネルギーを低く抑えられる。この技術により、アンモニアから水素を生成する際のエネルギー消費が最小限に抑えられ、コストパフォーマンスの高い水素生産が実現する。



同社の触媒システムは、大規模施設での利用に適した設計であり、従来の触媒技術と互換性があるため、既存のインフラにも容易に導入できる。また、触媒の材料構成と製造工程はコスト効率に優れ、大量生産時には競合製品よりも低コストでの供給が可能であり、今後の市場展開において大きな競争優位性をもたらすことが期待される。



Gilad Lando 氏

CEO から日本企業に向けたメッセージ

従来の水素生成用触媒が抱える高いエネルギー消費という課題に対し、弊社の触媒は効率的でコスト効果に優れ、持続可能なエネルギー供給を実現します。特に、エネルギー資源に限りがある日本や環境負荷の低減を重視する国々にとって、弊社の技術は大きな価値をもたらすと確信しています。

HP：該当情報なし